

臨床宗教師研修「資格認定集中コース」のご案内

主催 東北大学実践宗教学寄附講座

【コースの目的】

各大学機関の臨床宗教師研修修了者を対象に、さらなる実習と実習振り返り（グループワーク）を行い、臨床宗教師としての学びを深めることを目的とする。本コースを修了すると、日本スピリチュアルケア学会による「スピリチュアルケア師」暫定認定資格を申請できる。また、日本臨床宗教師会が準備中の上級資格の要件の一部を満たすことができる。

【開催日程】

7月から11月までの間にオリエンテーションと1泊2日の全体会を2回開催し、全体会までの間を実習期間とする。

<オリエンテーション>

日 程： 2017年7月20日（木）午後5時～7時

（※予備日：7月18日（火）正午～午後2時）

集合場所： 東北大学川内南キャンパス

<実習期間1>

日 程： 2017年7月21日（金）～10月1日（日）

実施場所： 各実習先（研修者自身が個別に実習先と日程調整）

<全体会1>

日 程： 2017年10月2日（月）午前10時～10月3日（火）午後6時

（※予備日：10月4日（水）午前10時～10月5日（木）午後6時）

集合場所： 仙台市太白区・JR南仙台駅東口（午前9時30分集合）

<実習期間2>

日 程： 2017年10月4日（水）～11月28日（火）

実施場所： 各実習先（研修者自身が個別に実習先と日程調整）

<全体会2>

日 程： 2017年11月29日（水）午前10時～11月30日（木）午後5時

（※予備日：12月6日（水）午前10時～12月7日（木）午後6時）

集合場所： 仙台市太白区・JR南仙台駅東口（午後2時30分集合）

【参加費】

研修費：5万円

※食費・宿泊費・研修中の交通費、病院等施設実習費（13,000円程度）は自己負担。

※全体会の宿泊は仙台市内の寺院での合宿

※実習先への交通費・宿泊費は自己負担。

【募集要件】

参加人数： 12名程度

対象者： 東北大学、龍谷大学、高野山大学、種智院大学、武蔵野大学、日本スピリチュアルケアワーカー協会の臨床宗教師研修もしくは養成講座を修了、もしくは修了見込み者（東北大学実践宗教学寄附講座主催第11回臨床宗教師研修受講希望者を含む）。

※応募者多数の場合は、宗派教派・年齢・性別・地域のバランスなどを総合的に判断して決定する。

※応募締め切り： 2017年3月29日（水）必着。

※指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記のレポート等を添えて郵便で送付すること。

※喪失体験の整理ができていないなど、精神的に不安定な状態の方はご遠慮ください。

<提出書類>

1. 指定の申込用紙
2. 履歴書：氏名・住所・性別・生年月日・学歴・職歴・資格、これまでに受けた研修歴（本研修の講義内容に関わることも含む）、ボランティア活動などの社会活動歴も記載する。A4版サイズで2枚以内。書式自由。
3. 参加動機：これまで／これからの自分自身の「臨床宗教師」としての活動をふまえて、今回の研修に参加する動機や、研修で特に学びたいこと、希望する実習先を選択した理由について 1000字程度にまとめる。なお、**非宗教者については、臨床宗教師との協働に関する内容とする**。
4. 生育歴：出生から現在に至るまで、自分の人生に影響を与えた出来事について、その時の思いを含めて 5000～10000字で記述する。
5. 信仰歴：自分自身の人生観、死生観、他宗教との関わり、影響を受けた人物や書物などを踏まえて、“信仰者となり、さらに現在の「信徒の相談に応じる立場」になった経緯、その立場における相談の概要・方法”について、プライバシーに配慮しながら具体的な出来事を含めて 2000～4000字にまとめる。なお、**非宗教者については、上記に準じた内容とする**。
6. 活動計画：これまでの社会活動を踏まえて、研修修了後の臨床宗教師としての活動計画について、できるだけ具体的に 1000字程度にまとめる。なお、**対象者②については、臨床宗教師との協働についての活動計画とする**。
7. 会話記録：別添（HP からダウンロード）の「会話記録の作成方法」を参考にして、最近半年以内に経験した事例2例について会話記録を作成する。1例は宗教者として、もう1例は臨床宗教師としての事例であることが望ましい。プライバシーに配慮し、自分の名前以外は固有名詞を用いないこと（適宜イニシャル等を用いる）。A4用紙2枚以内にまとめる。

<実習先>

普段、臨床宗教師として関わっている施設のほか、下記施設にも依頼することができる。

- 「日高見」：カフェ・デ・モンク（宮城県内）
- 「宮城野」：光ヶ丘スペルマン病院ホスピス病棟
- 「太白1」：ホームホスピスにじいろのいえ
- 「太白2」：デイサービス・ラヴィフォーレ
- 「杉並」：佼成病院ビハラー病棟
- 「上尾」：上尾中央総合病院緩和ケア病棟
- 「長岡」：長岡西病院ビハラー病棟
- 「新潟」：新潟県立がんセンター新潟病院
- 「新津」：ささえ愛よろずクリニック
- 「岐阜」：小笠原内科
- 「大垣」：沼口医院、カフェ・デ・モンク（沼口医院併設アミターバ内）
- 「松阪」：松阪市民病院緩和ケア病棟
- 「阪神」：西栄寺訪問介護事業
- 「福山」：福山市民病院緩和ケア病棟
- 「天草」：特別養護老人ホームひかりの園

※実習時間は、約2ヶ月間に32時間以上×2ヶ月分＝64時間以上、とする。

【研修の概要】

<事前学習>

- ・課題学習： 研修中に行う講義の予習として、事前に送付する資料に基づいて学習する。

<実習>

※「第 11 回臨床宗教師研修のご案内」を参照してください。

<講義>

臨床宗教師の倫理	日本臨床宗教師会制定の「臨床宗教師倫理綱領」及び「臨床宗教師倫理規約（ガイドライン）及び解説」に基づいて、臨床宗教師に求められる基本的な態度、及び禁止事項について学ぶ。
スピリチュアルケア	スピリチュアルケアと宗教的ケアについて、その方法と基本姿勢を理解する。
グリーフケア	行方不明者家族の心理的特徴（あいまいな喪失）を含め、喪失体験による悲嘆（グリーフ）とそのケアについて、宗教との関連を中心に学ぶ。
セルフケア	臨床宗教師としての活動を継続するための、セルフケアの方法について心理学的視点及び、スピリチュアルな視点から学ぶ。

<グループワーク>

日常儀礼	信徒が行う日常的な儀礼を実施し、研修生全員で共有する。毎日朝晩に実施して一日の区切りとする。必要最低限の祭具で行う。
研修振り返り	全体会での学びを中心に、自分自身の課題を明らかにする。
実習振り返り	実習で経験したことを研修生全員で共有する反省会。
死生観	ディスカッションなどにより、自分自身の死生観について確認する。
ロールプレイ	人々が悲嘆している時、死についての苦悩、「霊的現象」についての相談などへの対応（対話や儀礼）を、ロールプレイ（役割演技）で実演する。
会話記録	特に印象に残ったケースについて会話記録を作成し、読み合わせによって現場での経験を共有し、相互に学びあう。

<主な研修担当者>

- ・谷山洋三（たにやま・ようぞう） 東北大学大学院文学研究科准教授、日本臨床宗教師会事務局長、「心の相談室」理事、日本スピリチュアルケア学会評議員、仏教看護・ビハーラ学会理事、元・長岡西病院ビハーラ僧。
- ・大村哲夫（おほむら・てつお） 東北大学大学院文学研究科専門研究員、日本臨床宗教師会理事、臨床心理士、元爽秋会岡部医院チャプレン
- ・森田敬史（もりた・たかふみ） 長岡西病院ビハーラ僧、臨床スピリチュアルケア協会運営委員、いのち臨床仏教者の会理事。
- ・高橋悦堂（たかはし・えつどう） 曹洞宗普門寺副住職。北海道東北臨床宗教師会代表、日本臨床宗教師会理事、爽秋会岡部医院・ふくしま在宅緩和ケアクリニック臨床宗教師ボランティア。

【申込・問合せ先】

東北大学大学院文学研究科 実践宗教学寄附講座 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1

Homepage: <http://www.sal.tohoku.ac.jp/p-religion/top.html>

Email: j-shukyo@g-mail.tohoku-university.jp

Tel&Fax: 022-795-3831 ※お問い合わせはEメールもしくはファックスでお願いします。

(原則として月曜・金曜に事務補佐員が在室)

臨床宗教師研修「資格認定集中コース」 申込書

ふりがな		申込年月日	年	月	日
氏名	印	Eメール			
電話番号		FAX番号			
所属先			肩書き		
所属先住所	〒				
自宅住所	〒				
臨床宗教師に関わる主な研修歴 ※書ききれない場合は履歴書記載	() 主催 第 () 回研修				
その他研修歴 ※書ききれない場合は履歴書記載	※主催団体、実施日、内容について記載				
宗教者としての資格・経歴 ※書ききれない場合は履歴書に記載	年	月	()		
	年	月	()		
	年	月	()		
	年	月	()		
医療・福祉・心理等の専門職としての資格・経歴 ※書ききれない場合は履歴書に記載	年	月	()		
	年	月	()		
	年	月	()		
	年	月	()		
最終学歴	年	月	()		
オリエンテーション及び全体会参加について予備日を希望する場合はその旨記載してください					
希望する実習先（普段関わっている施設については、施設の正式名・所在地も記載）					
第1希望：					
第2希望：					
第3希望：					

この用紙はHPからダウンロードできます。期日までに郵送してください。

【郵送先】 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1
東北大学大学院文学研究科 実践宗教学寄附講座